

子ども向け

福社の耳より

だより

ふくみみ

ナンバー No.4

編集と発行

社会福祉法人
印西市社会福祉協議会

〒270-1325
印西市竹袋614-9 印西市総合福祉センター内

☎0476-42-0294

FAX 0476-42-0338

■E-mail info@inzaishakyo.jp

■URL http://www.inzaishakyo.jp

災害に備えよう！

大きな被害を残した東日本大震災。印西市でも震度6弱を記録し、多くの家の瓦が落ちたりしましたが、皆さんに被害はなかったでしょうか？

印西市では、福島県から避難してきた人の受け入れを行ったり、ボランティアが救援物資の整理や、食事作りを伝えるなど、助け合いの活動が行われました。

3月11日に発生した東日本大震災では、地震により、広い範囲で発生した津波によつて、多くの尊い人命や家屋が奪われました。

地震から4カ月がたちますが、今もたくさんの方が避難所での生活を送っています。

また、福島県の原子力発電所の事故による被害も大きく、近くに住む人々も避難生活を送っています。

日本は、これまでも、大きな地震を何回も経験しています。皆さんが知っている主な地震としては、大正



12年の関東大震災、平成7年の阪神淡路大震災、平成16年の新潟中越地震、平成19年の新潟中越沖地震、平成20年の岩手・宮城地震などがあります。私たちが暮らす日本列島は、地球をおおっている十数枚のプレート

のうち、4枚のプレート（図）のぶつかるころにあつて、世界でも地震の発生が、とても多いところなのです。今回の東日本大震災は、太平洋プレートが日本列島に沈みこんだことが原因といわれています。

これまでの地震も、まちに大きな被害をもたらしましたが、被害を受けた人がお互いに助け合い、また、ボランティアなどが力を合わせて復興に向けて頑張っています。地震による怖い思いは消えています。皆さんも、今回の地震では、とても怖い思いをしたり、停電や断水、学校へ避難したりと、大変な経験をされたと思います。

今は、余震も少なくなつてきていますが、また同じような大きな地震が、いつか起こるかもしれません。この夏休みに家族で地震のことや、避難の仕方、連絡のとり方などを話し合ってみてはいかがでしょう？

※社会福祉協議会では、災害義援金の受付や、災害に関するボランティア講座を行つていますので、是非、参加して下さい。また、この度の震災により被害を受けた皆さんに、心からお見舞いを申し上げます。

これだけは用意しておきたい

非常持ち出し袋の中身



ほか、この他にも…靴下、軍手、下着類、トイレットペーパーやウェットティッシュなどがあると便利です。

おうちのひとと、いっしょによんでみましょう！

ふくみみ

トピックス

お友だちやお家の人と参加してね!!



さあ、気をつけて!

福祉体験コーナー

歩けない 見えない 年をとる

自分で体験して考えてみよう!

【日】1回目 7/28(木) 2回目 8/10(水)

【受付時間】9:30~11:00の間に来て下さい

【場所】印西市総合福祉センター

※事前の申し込みはいりませんが、ご連絡いただければ助かります。

車椅子・アイマスク・高齢者体験用具での体験を3つすると1時間位かかります。



「災害」知っておきたい講座

こんな時あなたならどうする?

【日時】7/29(金) 10:00~12:30

【場所】草深ふれあい文化館

【内容】災害ボランティアのお話・実演

【参加費】100円(保険代)

- 災害ボランティア活動をしてみて
- もし災害がおこったら
- 簡易トイレ、非常食のつくり方

小学5・6年生対象

サマー体験スクール

ボランティアグループ半日体験

小学5年生~高校生対象

手話サークル

手話に関心のある方、サークルのみなさんがやさしく教えてくれます

【日時】8/2(火) 10:00~12:00

【場所】中央駅前センター

【参加費】100円(保険代)



歌声サークル

お年寄りの施設へ出かけ童謡などを一緒に歌います

【日時】8/3(水) 13:30~15:00

【場所】総合福祉センターに集合

【参加費】100円(保険代)

※参加ご希望の方は印西市ボランティアセンターまで、ご連絡下さい!

TEL 0476-42-0337

「ふくみみ」ってなに?

・みみたぶのおおきいみみ・しあわせをはこぶみみ・しあわせがあらわれているみみ...をいいます。